

触法障害者の支援のあり方

近年、罪を犯した障害者（触法障害者）の問題が盛んにクローズアップされるようになってきました。矯正施設（刑務所、少年院等）の入所者の中には、障害により自立生活が困難であるにも関わらず、過去に福祉の支援を受けてこなかった人や、親族等の受入先を確保できないまま矯正施設を退所し、再び罪を犯してしまう障害者も数多く存在していると言われています。そこで、触法障害者の支援のあり方を学ぶ研修を開催します。ぜひ、奮ってご参加ください。

【日 時】平成24年1月24日（火）14：00～17：00

【会 場】川崎市国際交流センター レセプションルーム（裏面地図参照）

【講 師】石川 恒 氏（知的障害者更生施設かりいほ 施設長）

赤平 守 氏（東京都地域生活定着支援センター センター長）

富永 健太郎 氏（田園調布学園大学人間福祉学部 専任講師）

【対 象】障害児者の支援に携わっている方

【定 員】100名程度（先着順） ※定員になり次第締め切ります。

【参 加 費】無料（交通費等は自己負担）

【申込方法】裏面の申込書に記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

【申込締切】平成24年1月17日（火）必着

<問い合わせ先>

○会場・申込みについて

NPO法人川崎市障害福祉施設事業協会（担当 遊座）

TEL：044-829-6610 FAX：044-829-6620

○受講対象・研修内容について

川崎市健康福祉局障害保健福祉部障害計画課（担当 角野）

TEL：044-200-2654 FAX：044-200-3932

触法障害者の支援のあり方 参加申込書

NPO 法人川崎市障害福祉施設事業協会あて

FAX : 044-829-6620

氏 名	ふりがな -----
所 属	
職 種 ・ 職 名	
連 絡 先	TEL () FAX () E-mail

申し込み〆切 平成24年1月17日(火)

*定員オーバー等で参加のご希望に添えない場合のみ、ご連絡させていただきます。



【会場】

川崎市国際交流センター
(川崎市中原区木月祇園町 2-2)

○東急東横線・東急目黒線

「元住吉駅」下車 徒歩 10～12 分

○東急東横線・東急目黒線・JR

「武蔵小杉駅」下車 徒歩 20～25 分